

示差屈折率検出器 S 2020

示差屈折率検出器 S 2020 は、前モデル RI 2000-F 及び RI 2000 をバージョンアップし、測定に最適な再現性を提供します。ベースラインのドリフトとノイズを改善、検出感度も RI 2000 と比較して最大 3 倍を実現しました。また、測定セル内の温度を一定の温度で正確に保ちます。

オプションのクロマトグラフィソフトウェアを使用することで、RS 232/ USB インターフェイスを介して信号データを直接記録することも可能です。



技術仕様*

	S 2020M、マイクロ	S 2020A、分析	S 2020P、セミ分取
検出方法:	偏光型	偏光型	偏光型
屈折率範囲:	1.00 から 1.75	1.00 から 1.75	1.00 から 1.75
流量範囲:	0.2~3.0 mL/min	0.2~3.0 mL/min	5~50 mL/min
セル容量の測定:	4 μ L、45° 角度	9 μ L、45° 角度	7 μ L、5° 角度
セル耐圧:	0.6 MPa	0.6 MPa	0.6 MPa
接液部材質:	SUS-316 / テフロン / PEEK / 石英ガラス*		
光源:	ダングステンランプ		
直線性範囲:	0~500 μ RIU	0~1000 μ RIU	0~20000 μ RIU
ベースラインノイズ:	5×10^{-9} RIU	5×10^{-9} RIU	5×10^{-8} RIU
オートゼロ範囲:	全範囲	全範囲	全範囲
ベースラインドリフト:	< 1 mV/ hour	< 1 mV/ hour	< 1 mV / hour
パージバルブ:	はい	はい	はい/ 流量による
インテグレーター出力:	± 1 V		
レコーダー出力:	± 10 mV / ± 100 mV / ± 1 V		
レコーダーオフセット:	0 mV / 10 mV / 100 mV		
レコーダー範囲:	(1:8)~(16:1)の範囲の 8 ステップ		
マーカー:	はい / いいえ		
デジタルインターフェース:	RS 232 / USB 双方向		
制御機能:	パージ、オートゼロ、開始、停止、ヒーター、データ出力レート、極性		
アナログ出力:	温度光学系ベンチ、光学バランス、S 側 / R 側		
アラーム:	インテンシティー、A / D 範囲外、温度センサー異常		
データレート:	1 Hz、2 Hz、5 Hz、10 Hz、Lock		
デジタル出力:	TTL: インテンシティー		
デジタル入力:	TTL: パージ、オートゼロ、スタート、マーカー		
温度制御:	RT、35 $^{\circ}$ C~55 $^{\circ}$ C、1 $^{\circ}$ Cステップ、温度ヒューズ 70 $^{\circ}$ C		
時定数:	RAW(0.0 秒)、F(0.4 秒)、M(0.8 秒)、S(1.6 秒)		
サイズ:	300(W) \times 175(H) \times 440(D) mm		
重量:	9.6 kg		
電源:	100~250 V (47~63 Hz)		

*デバイス構成によって異なります。

製品情報

示差屈折率検出器 S 2020

商品番号:	説明:
S 2020, M	示差屈折率検出器 S 2020、マイクロ
S 2020, A	示差屈折率検出器 S 2020、分析
S 2020, P	示差屈折率検出器 S 2020、分取

示差屈折率検出器 S 2020 スペアパーツ

商品番号:	説明:
S 2020-030	測定セル、マイクロ
S 2020-001	測定セル、分析
S 2020-031	測定セル、分取
S 2020-012	交換用ランプ
S 2020-024	測定セルホルダーシールセット
S 2020-006	パージバルブ